

# 令和4年度 青潮小学校 学校経営方針として

令和4年4月1日 校長 三角浩司

「青潮小学校の子どもたちや地域の良さ・強み」、「60周年という記念の年」を生かしながら、これまで頑張ってきたことを継承していきたいと思えます。「子どものために、チーム青潮！」。

みんなで一緒に頑張りましょう。よろしくお願いいたします。

## I 青森県や八戸市の学校教育指導の方針を受けて

夢や志の実現に向けて、家庭・地域と連携・協働しながら、「いのちの教育」を基底に、「生きる力」を育む学校教育の充実に努めましょう。

## II 青潮小学校の教育目標・努力目標



＜教育目標＞ たくましく 心美しく

＜努力目標＞ 考えて行動しよう しっかり学ぼう 毎日運動しよう  
＜創立60周年＞

教育目標「たくましく 心美しく」…校章の「桜の蕾と花びら」に込められた、生き生きと発展する未来へ向かって、「よく考えて行動し、しっかり学び、よく運動に励む」子どもたちを育てていきましょう。



## III 経営方針

### (1) 基本理念

子どものために — チーム 青潮 —

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成を図る」ことを基底に、「一人一人の夢の実現を目指し、お互いのよさを認め合いながら、笑顔いっぱいの学校づくり」のために、感染症にも負けないように、家庭や地域と連携・協働し、教職員が一丸となって取り組んでいきましょう。

### (2) 目指す学校像

学校像「笑顔あふれる学校（明るく・楽しく・心が通い合う学校）」

子どもたちも教職員も「笑顔あふれる学校」を目指して

- ①明るい学校…明るい挨拶、はっきりした返事、さわやかな歌声が響き、思いやりと礼儀のある学校
- ②楽しい学校…「わかった！できた！身についた！」が実感できるように授業を工夫し、学ぶ楽しさ、活動に一生懸命に取り組む楽しさのある学校
- ③心が通い合う学校…子どもと教職員が、お互いのよさを認め合う信頼関係を大事に、家庭・地域と一緒にあって子どもを育てる学校
- ④安全な学校…命最優先で子どもたちの安全を守り、感染症対策を生かしながら、できることにチャレンジし、誹謗や中傷のない学校

### (3) 目指す児童像（これまでの取組を生かして）

◎夢や志の実現に向けて主体的に取り組む子

①進んで気持ちのよい挨拶や返事をする子

※さくら運動、挨拶運動、心のお花畑など

②進んで助け合い、仲良くする子

※心のお花畑、異年齢により集団活動、ボランティア活動など

③進んで学習に取り組む子

※授業の充実、校内研の日常化、家庭学習の充実、宿題忘れ0など

④進んで読書をする子

※目標冊数の設定、学校図書館の活用、マイブッククーポン活用など

⑤進んで運動に親しむ子

※教科体育の充実、パワーアップタイムの充実、休み時間の遊びの推進

⑥進んで自他の命を守る

※安全教室・避難訓練・引き取り下校訓練の充実、見守り活動、決まり・約束事の徹底、防災ノート活用など



### (4) 目指す教師像（教職員）

◎「青潮の子ども」が好きな教職員

①子どもとふれあい、子ども理解に努め、子どもや保護者から信頼される教師

※子どもの声や思いを受け止め、怒号や体罰ではなく一つずつ教えながら

※感染症対策で保護者とのつながりが薄くなっている今、保護者との関わりの工夫をし、気持ちを受け止めながら早めに丁寧に対応

②人間性豊かに「師弟同行」できる教職員

※子どもと一緒に汗を流し、一緒に学び、よさを見つけ認め合う

③訊き合い、教え合い、励まし合う教職員

※一人一人のよさや経験を生かし、学級・学年や分掌をこえて助け合う

※一人で抱え込まず、みんなで取り組む

④子どものために一丸となって取り組む教職員

※「全教職員が全児童の担任」の意識で同一方向に共通実践で

※軸足を「子ども」において、粘り強く根負けせずに

### (5) 学校目標

前年度まで子どもたちが頑張ってきた取組を生かして、さらにレベルアップしていけるように考えていきたいと思えます。昨年度までの「よさを生かし、主体的・自立的に取り組む子」を引継ぎ、自己肯定感を高め、責任ある行動ができるよう判断力を育て、さらに学習面の力(思考力・判断力)の向上も図っていけるように

**よさを生かし、よく考えて取り組む子どもの育成**

と考えました。

「チーム青潮」として、みんなで一つになって取り組んで行きましょう。どうぞよろしくお願いいたします。